

誰もが快適に利用できる公共交通機関に必要なこと ～「交通事業者向けバリアフリーサポートBOOK」を通して～

前回の第19回バリアフリー推進勉強会in関西では、『「大阪・関西万博」に向けて誰もが円滑に移動できる接遇・介助を考える～「交通事業者向けバリアフリーサポートBOOK」の活用！～』と題し2024年9月に開催したところ、大きな反響がありました。

そこで今回は、精神障害、知的障害の当事者にそれぞれの視点から「サポートBOOK」に掲載の事例について、望ましい対応例や経験談などを紹介いただきます。また、見た目ではわかりにくいLGBTQ+や感覚過敏の当事者からも話題提供していただきます。

まもなく開幕する「大阪・関西万博」に向けて、誰もが快適に利用できる公共交通機関を目指して接遇や介助について考える機会です。ぜひご参加ください。

日 時 2025年2月14日(金)
14:00～16:30 (受付開始13:30)

会 場 難波御堂筋ホール 8階 ホール8A

(大阪市中央区難波4-2-1)

<https://nanbamidoujijihall.com/>

【会場へのアクセス】

大阪メトロ御堂筋線
「なんば」駅 中改札
13号出口 徒歩 約1分

(バリアフリールートのご案内)

中改札⇒13号出口の地下通路から会場ビルへ
⇒エレベーターで8階へ



プログラム 別紙をご参照ください。

定 員 100名 (先着順)

申込方法 別紙の参加申込書をご確認の上、お申込み下さい。

申込期限 2025年1月31日(金)

情報保障 文字通訳

※手話通訳等の文字通訳以外の情報が必要な方は、参加申込書にご記入ください。

共 催 : 公益財団法人関西交通経済研究センター/公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団

後 援 : 国土交通省近畿運輸局/神戸運輸監理部/公益社団法人土木学会関西支部/

(予定) 関西鉄道協会/近畿バス団体協議会/近畿ハイヤータクシー協議会/近畿旅客船協会

お問合せ先 : 公益財団法人関西交通経済研究センター

(TEL:06-6543-6291 FAX:06-6543-6295 E-mail:info@kankouken.org)

第20回バリアフリー推進勉強会in関西

プログラム	
主旨説明 (10分)	北川 博巳 氏(近畿大学 総合社会学部 准教授)
事例紹介 (60分)	<p>◆精神障害当事者の視点から 吉川 ひとみ 氏(アクセス関西ネットワーク) (サポートBOOK掲載事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CASE13「車内で利用者が大声を出すなどパニックになった場合の対応」 ・CASE15「着席せずに車内を歩き回る利用者への対応」 <p>◆知的障害当事者の視点から 妹尾 美紀 氏(自立支援センターぱあとなあ) (サポートBOOK掲載事例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CASE12「列車が緊急停車した際に情報を入手しにくい利用者への対応」 <p>[コメンテーター] 美濃 伸之 氏(兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科 教授)</p> <p>[コーディネーター/コメンテーター] 北川 博巳 氏(近畿大学 総合社会学部 准教授)</p>
休憩(10分)	
取組紹介 (30分)	『移動時のLGBTQ+の困りごと』 植木 智 氏(新設Cチーム企画)
事例紹介 (15分)	『社会モデルから考える香害・感覚過敏』 鈴木 千春 氏(障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議)
	吉川 ひとみ 氏(アクセス関西ネットワーク) 妹尾 美紀 氏(自立支援センターぱあとなあ) 植木 智 氏(新設Cチーム企画)
質疑応答(15分)	
まとめ	新田 保次 氏(大阪大学 名誉教授)

質疑応答の時間を設けていますので、登壇者へのご質問などございましたら別紙参加申込書の質問欄に記入してください。



第19回バリアフリー推進勉強会in関西
YouTube動画
<https://youtu.be/0R2dugLKTal>



サポートBOOK
掲載QRコード

「第20回バリアフリー推進勉強会in関西」 登壇者紹介

■主旨説明・コーディネーター・コメンテーター

○北川 博巳(きたがわ ひろし)氏／近畿大学 総合社会学部 准教授



1993-1999 近畿大学工学部土木工学科助手
1999 社団法人システム科学研究所
1999-2002 財団法人東京都老人総合研究所
(現地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所)研究員
2005-2020 兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所
(現兵庫県立福祉のまちづくり研究所)主任研究員
2020-2022 兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター研修交流センター
2022- 近畿大学総合社会学部総合社会学科環境・まちづくり系専攻 准教授

■事例紹介

○吉川 ひとみ(よしかわ ひとみ)氏／アクセス関西ネットワーク



2005年 同志社女子大学現代社会学部卒業。
精神障害、難病、発達障害グレーゾーン当事者。公共交通機関へのバリアフリー研修、万博や関西空の事業におけるユニバーサルデザインに参画。
障害の有無に限らず、年齢、ライフステージ、セクシュアリティなど全ての多様な人々が、安全・安心・快適に過ごせるよう、自らの経験や就労移行支援施設での勤務経験を活かし、ハード・ソフト両面からの提案を行っている。

○妹尾 美紀(せのお みき)氏／自立支援センターぱあとなあ



1997年 日米ビジネスモード専門学校 服飾課程 卒業
一般就労するも同年退職、つばさグループ「フレンズ」でメンバーとして当事者活動に参加
2010年 ピープルファースト大阪に参加
2018年 ピープルファースト大阪 代表を務める
2023年 東大阪市自立支援協議会 公募委員に知的障害当事者として初めて参画
第7期障害福祉計画策定会議に参加

○鈴木 千春(すずき ちはる)氏／障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議

障害当事者(頸髄損傷/車いす利用)
移動等円滑化評価会議 近畿分科会委員

■取組紹介

○植木 智(うえき さとる)氏／新設Cチーム企画



トランスジェンダーであり、身体・精神障害の当事者。
2008年 淑徳大学社会学部社会福祉学科を卒業。
2009年 メインストリーム協会のスタッフとしてバス・鉄道のバリアフリー化に携わる。(2017年に退職)
2020年 障害をもつLGBTQ+として啓発活動等を開始。
2022年 新設Cチーム企画の交通バリアフリー化部門でLGBTQ+の当事者として公共交通、万博関連事業等のユニバーサルデザイン化に携わる。

■コメンテーター

○美濃 伸之(みの のぶゆき)氏／兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科 教授



1968年兵庫県生まれ。神戸大学農学部卒業。筑波大学大学院農学研究科博士課程修了

1991年農林水産省入省。農業環境技術研究所研究員、兵庫県立大学講師、准教授を経て、2009年から現職。博士(農学)

都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン改訂検討委員会委員(2021-2022)、社会課題対応型都市公園機能向上促進事業にかかる有識者会議委員(2022-)

千葉大学、国土交通大学校非常勤講師

■まとめ

○新田 保次(にした やすつぐ)氏／大阪大学 名誉教授



1949年岡山県生まれ。

交通計画、都市・地域計画を専門とし、「まちづくりのための交通戦略ーパッケージアプローチの進め」、「理論から実践へ 日本の交通バリアフリー」や「参加型福祉の交通まちづくり」などの著書のほか、交通バリアフリーに関する講演などにも多数登壇している。